

この『JYONAN通信』は皆さまと弊社とのご縁を大切にしていきたい 今後もなんらかお付き合いが続けていただけたらと思い作らせていただきました
お時間があるときにでもお読みいただければ光栄です かゆいところに手が届く建築屋でありたい…(株)城南組の取締役 寄本 猛です

建設業の2024年問題 2024年4月までに建設業が是正しなければならない労働環境の事です

建設業では、高齢化や労働人口の減少に伴う慢性的な人材不足で長時間労働が常態化している課題を抱えています。

「働き方改革関連法」が適用される2024年4月までに建設業が解決しなければならない労働環境問題
2024年問題は時間外労働における上限規制の摘要猶予機関の経過によって、起こりうる問題とされています。
時間外労働時間に上限が設けられることで、**人材不足**に陥ることが懸念されているのです。

これは他業種の代表的な物流・運送業界、トラックドライバーの不足も同様です。
法定労働時間が1日8時間週40時間で時間外労働時間の上限は原則（特別条項付きの場合除く）として
月45時間以内、年360時間以内です。（360時間を12ヵ月で÷と月平均30時間までとなります）
建設業の現状は4週8休取れているのは約3%ほどの企業のみらしく、年間出勤日数は他産業より30日多く
労働時間においては365時間多いと資料にありました。

例えば月2回の土曜日の出勤で2日×8H=16時間、毎日の仕事が17時には終われない
現場ですべての職人さんが線を引いたように17時で終われない。
たとえ片付けを含め現場を出られるのが17時としても会社まで帰りそれから色んな手配や事務仕事をこなし
19時に会社を出られたらまだ良しかも。**実質定時が何時なのか？**

1日2時間時間外の日が月15日あるとすれば15×2H=30時間となり土曜日出勤を含めたら月46時間は月45時間を超える。
これを12ヵ月続けたら12ヵ月×46H=552時間で年360時間をはるかにオーバーで**完全にアウトで会社は罰せられるんです。**
今まで日々普通に働いていた時間がアウトなんです。（ただし、今回の能登地震災害の復旧に携わるような場合は別ですが）
今後弊社現場監督が土曜日や平日有給で休ませていただいたり、現場に終日常駐出来ないこともあります**ご理解願います。**
平均値ですが、他の産業より賃金が良ければまだ人も集まるかもしれませんが決してそうではありません。
人件費も含め建設価格に反映される為、価格競争にも影響が出るので生き残る為には難しい問題です。

根本的な人材不足が解決されていないのに長時間労働を規制する働き方改革関連法が施行され
さらに問題が深刻化しているわけです。**建設会社や現場で働く人の実態を本当に分かってのこの法案なのか？**
エアコンの効いた国の会議室でトップレベルの教育を受けた人たちが法律を作っていく

「働き方改革」聞こえ良くありがたいような話だが収入が減る人が増える。
会社も職場の環境作りに変え、公共工事の予算がその分上乗せされるのか？
民間工事も土日休めるような方向になり、職人さんの賃金の最低保障額が定められたり。
誰も子を持つ親なら**しっかり勉強して会議室側の人になってほしい**と願うでしょう。
技術を持ったトップレベルの職人さんの待遇を上げたい。**建設業の職人が少なくなるほど災害にも強い国土も作れません。**
職人さんは日給の人が大方なので働いた日数が収入で保障もないので休んでいられない
現場が週休2日となれば日当を上げないと収入が減る。

また、その収入の中から道具代、車代、ガソリン代、保険、税金などなど自己負担も社員の比でない、**ご理解願います。**
若い人たちが憧れるくらいの日当をもらっていただければいいのだが現実工事価格が跳ね上がるのでそうもいかない。
ただ、人手不足から**70才以上の職人さんも多く**、一人前の手当をもらっておられる人は健康で丈夫な人は職を失わず収入増も。
日曜大工好きな方はサラリーマンを早期退職して職人さんになることもいかがですか？
楽しくモノづくりして収入を得られますよ。

建築は近年**材料代の価格の高騰で利益の圧迫の一因**にもなっていますが、それをクリアーするために一人の仕事量を
増やしてしまい働き方改革を逆行してしまいそうですが、法は守らないと会社は罰せられることになりました。
私がこの世界に入った頃は日曜日だけが休みで、祝祭日は仕事をしたい職人さんもその頃は多かったので現場は動いていま
した。現場の天候などの影響で日曜日もたまに出ることもあり、日々の仕事も切れず有給休暇の消化も出来ませんでした。
自分が工事責任者である責任とやりがいと、好きで入ったこの世界なので休みや給料は特に優先に考えていませんでした。
先輩たちも普通に20時頃までいたのが今では考えられません。パソコンが普及した今は仕事の効率はずいぶん改善されました。
土曜日が休みになっただけでもあの頃より給料は上がったことになるのですが、今は休みを普通に取り、働く時間を守らない
といけなくなりました。

これからは不当な短い工期や価格では受けづらくなりました。適正な工期と価格を算出したうえで契約させていただきたい
です。

会社は省人化による業務の効率化及び生産性の向上を図ることで社員にとって働きやすい職場作りができないと
若い人がこの仕事に魅力を感じず離職していきます。

お客様のお金ですが、**自分が理想とする建物を建てさせていただければ本当やり甲斐のある仕事なんです。**

